



[取引対象株価指数]

DAX®

「DAX®」は、フランクフルト証券取引所に上場する株式銘柄のうち、最も時価総額が大きい(浮動株ベース)優良企業30銘柄で構成されています。指数は、配当込みのトータル・リターン指数です。

DAX®構成銘柄リスト

アディダス
アリアンツ
BASF
B MW
バイエル
バイヤスドルフ
コンチネンタル
コペストロ
ダイムラー
ドイツ銀行
ドイツ・ポスト
ドイツ証券取引所
ルフトハンザグループ
ドイツ・テレコム
イーオン
フレゼニウス・メディカル・ケア
フレゼニウス
ハイデルベルグセメント
ヘンケル
インフィニオンテクノロジー
リンデ
メルク
ミュンヘン再保険
RWE
SAP
シーメンス
ティッセンクルップ
フォルクスワーゲン
ヴォルヴァ
ワイヤーカード

DAX®証拠金取引は、「DAX®」の数値(円換算前の原数値)をもとにした価格(マーケットメーカーが提供する価格)により取引されます。「DAX®」の数値×100円を売買単位(1枚)とし、円建てで取引が可能です。

DAX®証拠金取引は、上昇してスタートしましたが、成長率見通し引き下げや軟調な経済指標を受けて大幅に反落し、週間で2.17%安と2週連続落となりました。

株式相場動向

◎清算価格の動き



◎先週(～2/8)の値動き

DAX®証拠金取引は、上昇してスタートしましたが、成長率見通し引き下げや軟調な経済指標を受けて大幅に反落し、週間で2.17%安と2週連続落となりました。週初は、1月ユーロ圏PMI・改定値が速報値から上方改定されたことなどが好感され、取引対象指数のDAX®は12月3日以来の高水準を回復しました。しかし、欧州委員会によるユーロ圏の経済成長率見通し引き下げを受けて景気減速懸念が強まったほか、軟調な独12月鉱工業生産指数も売りに拍車をかけました。DAX®構成銘柄はメルクなどのヘルスケア株が上昇した一方、ITのワイヤーカードが10.7%安、自動車のダイムラーが9.5%安、鉄鋼のティッセンクルップが9.2%安と景気敏感株が大幅安となりました。

騰落率

	1週間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	上場来(注)
DAX® 証拠金取引	-2.17%	+0.42%	-5.01%	-13.17%	-9.80%	+3.39%	+60.12%

(注)上場日(2010年11月22日)の清算価格からの騰落率

基準日における各インデックスの値を100として指数化

下記の表に記載の数値は、「くりっく株365」の取引対象となる株価指数の値を基に算出しています。

	前週末の値 =100	1ヶ月前の値 =100	3ヶ月前の値 =100	6ヶ月前の値 =100	1年前の値 =100	昨年末の値 =100	2008/9/12(注) の値=100
DAX®	97.55	100.95	94.62	86.33	88.96	84.43	174.93
FTSE100	100.73	103.05	99.03	90.93	98.61	91.98	130.54
NYダウ	100.17	105.54	95.86	98.13	105.22	101.57	219.81
日経225	97.81	100.64	90.42	89.79	92.88	89.32	166.46

(注)リーマン・ショック(2008年9月15日)の前営業日(12日の金曜日)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

本レポートは、本取引所が株式会社DZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は株式会社DZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。

金融取

東京金融取引所



経済指標

◎今週の注目指標・イベント予定

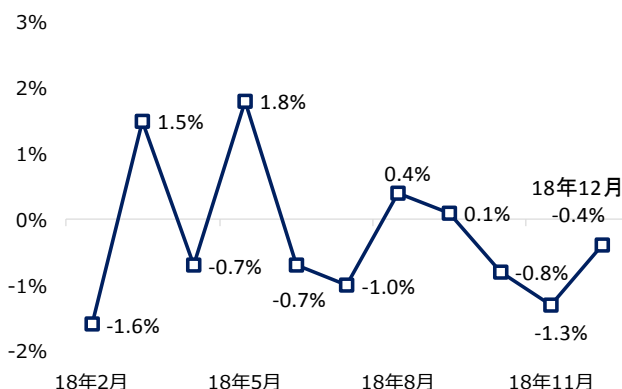
発表日	対象期間	対象国	指標名	予想	前回
2019/2/13	12月	ユーロ圏	鉱工業生産(前年比)	-3.2%	-3.3%
2019/2/13	1月	米国	消費者物価指数(CPI)(前年比)	1.5%	1.9%
2019/2/14	10-12月期	ドイツ	GDP速報値(前期比)季調値	0.1%	-0.2%
2019/2/14	10-12月期	ユーロ圏	就業者数速報値(前年比)	1.2%	1.3%
2019/2/14	10-12月期	ユーロ圏	GDP2次速報値(前年比)	1.2%	1.2%
2019/2/14	12月	米国	小売売上高(前月比)	0.2%	0.2%

基礎講座

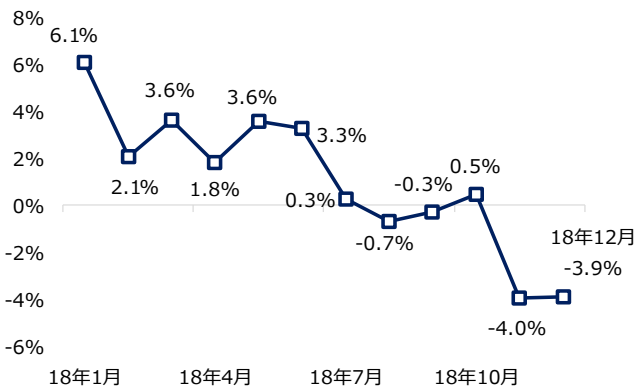
ドイツ鉱工業生産(12月)~3カ月連続で前月比減少も、悪化幅は縮小 前年比では大幅減続く

ドイツ連邦統計局が2月7日に発表した12月の鉱工業生産指数は前月比0.4%減となり、11月分も速報値の1.9%減から1.3%減に上方修正されました。鉱工業生産指数は、5月に前月比1.8%増と2017年11月の3.2%増以来の高い伸びを記録しましたが、6月に0.7%減、7月に1.0%減と減少が続きました。8-9月は2カ月連続で前月比で増加に転じましたが、10月は再び前月比でマイナスに落ち込み、12月も悪化幅は縮小しましたが、3カ月連続で前月を下回りました(図表1)。生産の内訳をみると、資本財が0.9%増となりましたが、中間財が0.4%減となったほか、消費財も0.5%減と落ち込みました。エネルギーと建設を除く鉱工業生産指数は前月比0.2%増で、エネルギーは前月比で横ばい、建設は4.1%減となりました。前年同期比では1月の6.1%増から8月に0.7%減まで低下し、10月が0.5%増となりましたが、11月改定値は4.0%減と大幅に悪化し、12月も3.9%減と悪化が続きました(図表2)。本稿の統計数値は季節調整済みです。

(図表1) ドイツ鉱工業生産(季節調整済み、前月比)



(図表2) ドイツ鉱工業生産(季節調整済み、前年同月比)



出所：ドイツ連邦統計局のデータより、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ作成。

配当相当額

配当相当額は、「くりっく株365」の取引時間終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が受け取り、売り建玉を持つ場合に投資家が支払うものです。

DAX®証拠金取引については、配当が指数に織り込まれているため、配当相当額が発生しません。

金利相当額

金利相当額は、「くりっく株365」の取引時間終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が支払い、売り建玉を持つ場合に投資家が受け取るものです。

年月	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	今月(～2/8)
金利相当額	0円	0円	0円	0円	78円	0円	0円

*日次の金利相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
本レポートは、本取引所が株式会社DZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は株式会社DZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。株式会社東京金融取引所

*本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。